



MONTHLY TIMES WAKO

和歌山県立和歌山工業高等学校

H19.11月号

ラグビー部8年ぶり16回目の花園出場で創部60周年を飾る!!

ラグビー部が、全国高校ラグビー県大会決勝において、31-7で近大附属和歌山を破り8年ぶり23回目の優勝、16回目の全国大会出場を決めました。県大会準決勝では、8年連続優勝を狙う熊野を17-12で破り勢いに乗った和工は、新人大会、国体予選と2度逆転負けを喫してる近大和歌山に対し、前半から積極的に攻撃を仕掛け、危なげない試合展開で花園出場を勝ち取りました。当日は校長、職員、生徒、保護者を始め多くの学校関係者が応援にかけつけ、必死の応援で選手たちに力強い後押しをしてくれました。

創部60周年の佳節に花園出場を遂げたメンバーは、花園での県勢初の3回戦進出を目標に新たな活動を開始しました。皆さん、花園での応援もお願いします。



<歓喜の記念撮影>



<スタンドの応援と一体に>

大工さんによる鉋がけ実習

11月の毎週水、金曜の5、6限目に建築科1年生の工業技術基礎の時間を利用して大工さんによる鉋の刃の研ぎ方と木材の削り方を実習しました。ほとんどの生徒が初めてで、鉋の使い方を知りませんでした。その様な状況の中、大工一筋で27年、現在橋本市の(株)福西工務店に勤務する山中米一氏にご指導をいただきました。最初は鉋の刃の研ぎを行ない、出来た刃を台に仕込み、板を削りました。適切な刃出しが出来ず厚紙ほどの削り木屑が出ていたのが山中さんに調整してもらおうと伸縮性のある繊維状の木屑となりました。マイクロメーターで測定した結果、もっとも薄削りの生徒で14ミクロンを出していました。自分で研いだ刃でプロ並みの薄削りが出来、生徒も大いに満足し実り多い実習となりました。この実習を通し一人でも大工仕事に興味を持ち、就職選択に役立てればと願うところです。



<大工さんによるお手本>



<意外と難しい鉋がけ>

進路講演会の開催

11月14日(水)に「進路実現に向けて」という演題で進路講演会を開催し、1年生全員と約30名の保護者が参加しました。ベネッセコーポレーションの赤松さんが、今年度の1年生が実施している「学習実態調査」の結果等を踏まえて、「生徒はそれぞれ、自分の成績が良い悪いだけでなく、どこがいけないのか。自分の弱点がどこなのか、これを良くするにはどうしたらよいか」といった観点でお話をされ、生徒たちに熱いエールをおくっていただきました。生徒たちは自分自身を見つめる大切さを感じ取っていたようです。



<講演風景>

— 12月の行事予定 —
4日(火)～7日(金) 2学期期末考査
25日(火) 2学期終業式
25日(火)～28日(金) 保護者懇談会
1月7日(月) 3学期始業式

〒641-0036
和歌山市西浜3-6-1
和歌山県立和歌山工業高等学校(全日制)
Tel 073(444)0158 Fax 073(444)2510
<http://www.wakayama-th.wakayama-c.ed.jp/>